



# 広報 利尻

## 人口と世帯数

世帯数	1,566
人口	7,433
男	3,754
女	3,679

昭和47年4月1日現在  
(住民基本台帳登録人口)

昭和47年4月20日発行

発行者 利尻町役場

No. 32号



春の陽ざしをいっぱいあびて  
遊具に興じる園児たち。。。。。

＝仙法志保育所＝

とじてら存しましょう。いつか役に立ちます

### 利尻町民憲章

- 一、元気で働き、豊かな産業のまちをつくりましょう。
- 一、きまりを守り、明るく住みよいまちをつくりましょう。
- 一、文化を高め、平和なまちをつくりましょう。
- 一、自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
- 一、未来をつくる、子どものしあわせなまちをつくりましょう。

# 4

昭和47年

# 本年度の行政執行方針要旨

## 定例第一回

ことし第一回の定例町議会は、三月十一日招集され同日本会議を開き、会期を八日間と決めたと、町長の新年度に対する「町政執行方針」続いて教育長より「教育行政執行方針」の表明があり、新年度予算案・関係条例案など審議し、いづれも原案どおり可決成立し三月十八日閉会しました。

議会開会風景



議会だより

小田桐町長の昭和四十七年度行政執行方針の概要は、次のとおりです。

### 第一 総務・文教・厚生関係

広域行政の促進について、市町村広域圏ならびに生活圏の設定を見、宗谷管内を三ブロックに分け稚内、南宗谷、利礼の三地区とされたので、礼文町を含めた、じんかい、し尿ならびに消防事務の一部事務組合の結成を促進しなければならぬ。

給食センターについては、東利尻町との協議が成立し、協定を結んだことは、既に協議会において報告したとおりであるが、消防については、明年度から実施に入るよう諸般の準備を進め、給食センターについても早期に着手するよう広域行政推進協議会に働きかけたい。なお、じんかい、し尿につ

## 広域行政を推進し 住みよい町づくりを

いては四十七年度から着工すべく目下その準備を進めている。  
残された医療センターについては、道、支庁が両町の斡旋の労をとり、第一回の協議を支庁において行ったが結論を得るに至らなかった。

なお、過疎問題については、すでに利尻町過疎地域振興計画を策定し、四十六年度から四十九年度までの四ヶ年計画で、交通通信体系の整備・教育文化施設の整備・農林業その他産業の振興、観光開発、集落の整備の五大要項をかかげて樹立されており、これに基づき、共同体意識に基づき、たくましい地域社会を形成し、豊かな住民生活が営まれるようにしたい。  
そのためには、主産業である水産業の生産性を高め、流通機構の整備、経営改善等の近代化を図る必要があるため、これらを積極的に進めたい。

昭和四十七年度の一般会計当初予算は、概ね骨格予算ではあるが前年度に引続き継続して行う事業費は計上し、新規事業で多額なものは財源の確定を俟って年度中途において追加補正することとし、一般的な経常経費については、必要最少限度に止め消費的経費の削減を図ったが、前年度当初予算三億七千九百八十八万円に対し、本年度は四億一千六百三十万円、

この増加率九・六%となった。才入については税収の伸びは大きく期待できず、地方交付税も内輪に見込み才入不足を生じないよう配慮して編成した。

役場の機構については、充分検討し事務の公正な配分と適材適所に配慮して人事の刷新を図りたい。なお、最近公務員の汚職、交通事故が増加している現状に鑑み、これの防止と服務規律の厳守を期するとともに、研修をすすめる資質の向上を計りたい。

医師の確保を期するとともに広域医療圏の問題も促進させたい。清掃事業の広域処理を本年度実現させる。なお、融雪期のゴミの処理、港湾漁港周辺の清掃を行い生活環境の美化を計りたい。  
水道事業については、五十戸程の未加入者が全戸加入を促進し、八月までには本管工事を終り、十一月末頃には各戸へ通水したい。

人口の流出は住民のいこいの場が乏しいことにも起因しているので、住民の保健休養施設として本年度、明年度二カ年計画で国民宿舎を建設する。

### 第二 産業経済関係

第二次構造改善地区に指定された利礼地区の現状を直視して主産

業である漁業並びに関連する産業の発展を期する。

その主なる事業 大型魚礁 漁場改良 漁場造成 浅海開発 特定地域の振興

栽培漁業の振興 岩礁爆破杵形四七〇〇立米 仙法志五〇〇〇立米 投石八〇〇個 あわび稚貝移植 杵形二〇〇〇粒 仙法志三〇〇〇粒 乾燥機の導入 海難防止対策 害鳥害獣の駆除 後継者対策 農畜産の振興については、酪農基盤の整備として牛舎の新築に対する近代化資金の斡旋、初産牛の導入五頭、ヘレフォード仔牛十五頭、農畜産振興資金の融資ならびに利子補給、ビニールハウスの奨励、なお農地区造成については、昨年からの実現可能と思われる三カ年計画を樹てており、本年度は第二次の計画の実現を期したい。

林業の振興では、町有林造林五ヘクタール、天然下種四ヘクタール、治山事業としてサンドマリ沢復旧、大空沢復旧、久連地区雪崩防止林造成、柴浜防風林造成、富野保安林改良、蘭泊神社の沢復旧など実施したい。

また中小企業の振興については資金の融資枠の拡大、観光みやげ品の開発、事業主体の要望があれば定温倉庫建設の準備も進めたい。

観光開発については、国立公園

早期昇格を推進するとともに、礼文島との航路をフェリーによって新設を要望したい。

### 第三建設土木関係

港湾漁港の整備、昭和四十七年度予算内示額、杵形港一億八千万円、仙法志港一億三千二百万円、新湊港九千七百万円、蘭泊二千二百六十万円、御崎港千五百五十万円

道道利尻島線の整備 蘭泊舗装九百米、神居舗装三百四十米、種富町歩道三百四十米

町道の整備 仙法志鬼腸線四千円、利尻登山線七百九十六米

住宅 職員住宅一戸 教員住宅二戸

### 第四消防体制の確立と強化

昭和四十八年度をメドに広域化を進めるとともに、消防職員の職務規律を厳正にし防火予防査察を実施し、防火思想の普及徹底を期したい。なお水道事業と併行して消火栓の増設を図りたい。

### 第五交通安全対策

交通指導員による街頭指導を強化するとともに道路標識、危険灯、駐車場などの整備をしたい。又杵形小学校道路を両側歩道とし生徒児童および園児の交通安全を期する。なお、子供の遊び場を杵

形一カ所、仙法志二カ所増設したい。

### 第六砕石事業について

昭和四十七年度の島内における港湾漁港ならびに道路などの予算内示額は、前年度より二十%前後の伸びを示しており、砕石の需要は年々増加の傾向にあり、需要の増加に対応して本年度は生産計画において前年度より二千八百立米多い三万八千八百立米とし、販売量も生産増に相当する量を見込んだ。本年度は融雪早々着業し、予定の事業量を消化したい。

企業の健全化には全力をあげているが、年々人件費の上昇、諸物価の昂騰が著しくコストアップは避けられない状況にあるが、企業努力により極力食い止めて参りたい。なお、この事業は頗る危険度の高い仕事であるので、操業の安全を期したい。

又、火薬類の取り扱いについては、社会不安頻発の折柄特にこれが取り扱いに留意し管理の万全を期したい。

この後、小島教育長から新年度教育行政執行方針の表明があり、その大要は次のとおりです。

#### 一、学校教育関係

昭和四十四年度から、みがかれた知性、豊かな情操、つよい意志、たくましい身体をもつ児童生徒の育成とすることで学校教育を推進

していくための基盤となるべき事項をとり上げ、その充実に努めて来たが、今後ともこれらのことはふまえてゆくとしても、急速な社会の変化を直視し、新しい時代を志向する教育のあるべき姿を考察するとき、時代の進展にこたえる調和のとれた豊かな人間形成をめざす教育が必要であり、そのためには児童生徒一人一人の能力、適性等を充分考慮した「ひとりひとりが伸びる教育」を推進していくことがより重要と考えられる。

各学校では児童生徒や、地域の実態に即した具体的な目標や課題を設定し、自主的、創造的な教育活動につとめられることを期待します。

1 学校の特質を生かした教育課程の充実につとめる。

2 児童生徒の特性に応じた学習指導の改善につとめる。

3 愛情と信頼に根ざした生徒指導の強化につとめる。

#### 二、学校施設の整備

校舎、グラウンド、教材教具を整備する。

#### 三、学校給食について

東利尻町と密接な連絡をとり早期実現を期する。

#### 四、社会教育関係

急激な社会構造の変化に対処する社会教育のあり方について、昨年社会教育審議会の答申があったように、この流動する社会に生きるため、すべての人々が生涯勉強

しなければやがて現代社会から取残されてしまうこととなります。従来の社会教育は、学校教育を受けられなかった人々に、学校教育の補足をするというように考えられていたが、これからは生涯教育の観点にたつて家庭教育、学校教育、社会教育の有機的な関連が要求され、その中において社会教育の果たす役割は今後ますます重要なものと思われまます。

社会が進めば進む程教育、つまり人間づくりが必要になることは論をまたないところで、高度な文化に対応する人間性の回復こそ、現代社会に強く求められなければならない問題である。

1 基本方針 利尻町の特殊性をふまえて、生活再創造と生涯教育の観点にたつ社会教育の推進をはかりたい

2 重点目標 ○社会教育関係団体の体質改善と育成強化

○自主性を育てる青少年教育の振興

○健康な身体をつくるスポーツの振興

○地域住民の文化の振興

3 推進方針 ○社会教育関係団体の育成強化

○青少年教育の推進

○成人教育の推進

○スポーツ活動の推進

○文化の振興

○指導体制の強化

○社会教育関係施設の整備促進

## ゴミの捨場は 指定場所です！

融雪直後のためか、沿道付近に  
ずい分ゴミの捨てられているのに  
驚かされます。

いう迄ありませんが環境衛生  
上、不潔であり、又これから観光  
シーズンを迎えるわけですが、沿  
道のゴミは最もみにくく、雄大な  
自然を観光資源とする本島にとっ  
ては、ずかしいことです。町民各々  
が協力しあってゴミをなくし、清  
潔な美しい郷土づくりに御協力下  
さるようお願い致します。

◎ゴミ処理のお尋ねは民生課(国  
保衛生係)と仙法志支所(衛生  
係)へ

## 家庭のしあわせは 健康から！

みなさんの健康を守るため、町  
及び保健所では、健康相談を初め  
各種保健行事を実施しておりま  
す。

病気にかららないように、また  
病気を早くなおし明るい毎日を送  
りましょう。

昭和四十七年度各検診予定は次  
のとおりです。

毎日を送っていて気にかかって  
いる症状がありましたら、ぜひ受

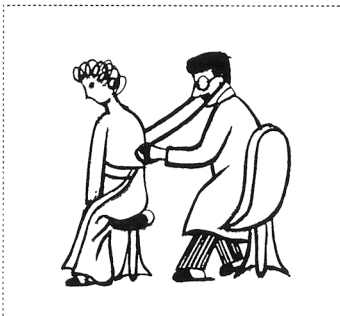
昭和47年度各検診予定表

検診内容	実施期日	料金	対象者
健康相談 成人 血液性病	偶数月第四木曜日 奇数月第四木曜日 毎月第四木曜日	二〇〇円 三〇〇円 七〇〇円	一般
栄養改善講習会	六月初旬 八月十一月下旬	無料	一般
婦人科検診	六月十日	五〇〇円	婦人
胃腸病検診	七月中旬	五〇〇円	一般
歯科検診	五月下旬	無料 検診によつて一部実費	一般
三才児検診 先股脱検診	九月中旬	無料	三才児
乳幼児検診	奇数月の 第三火曜日	無料	生後二ヶ月か ら十八ヶ月迄 の乳幼児
成人病予防 健康診断	九月四日から 九月八日まで	無料	一般
献血	七月二十日	無料	一般
定期結核検診	五月十五日から 五月二十日まで	無料	一般
血液型検査	八月中旬	無料	一般 (十六才以上 の男女)

※各日程についても決定次第お知らせ致します

(国保衛生係)  
(稚内保健所尻尻支所)

診しましょう。自分の体は、自分  
でなければわかりません。早期発  
見、早期治療が大切です。



## 街から火災をなくすために

春先はとくに空気が、かわいら  
いて、ちよつとした不注意からお  
もわぬ大火災がおきています。

◎万一、火災になったらあなた  
はどうしたら良い？  
つぎのを守りましょう。

◇場所が危険でないか

ストーブや火熱器具を使う場所  
は広い。燃えやすいものがそば  
にないか。整理整頓が行きとど  
いているか。

◇器具は安全か  
ガスコンロのゴムホースが焦げ



## 暖かい善意に 感謝します

東京の山本高司さんより、  
今年入学した児童に、学用品  
などたくさんのおくりもの  
がありました。

心から感謝申し上げます。  
写真はおくりものに大よろこ  
びの児童

## 火災！

一瞬のうちに失うあなたの幸せ！★



◇あと始末は完全か  
使ったあと電気アイロンやコン  
ロのさし込めは抜いてあるか。ガ  
スコンロを使ったあとは元を  
戻しているか。外出するとき寝  
るとき、火の元をたしかめい  
るか。  
(利尻町消防団本部)

▽役場人事△

# 職員の異動発令

町では、四月一日付で、職員の人事異動を行いました。

なれるまでの間ご不便をかけることがあるかも知れませんが、町民皆様のご協力をお願いします。なお異動になった職員及び新規採用職員は、次のとおりです。

( ) 書は前職

- ▽税務課長 笹原貞一郎(仙法志診療所事務主任)▽病院事務長 白幡昭三(民生課長)▽民生課長 五十嵐国夫(総務課財政係長)
- ▽仙法志支所長 長谷川松雄(税務課長)▽総務課総務係長 富樫昇(建設課土木係長)▽総務課財政係長 大島正治(民生課国保衛生係長)▽支所次長 米本末松(総務課総務係長)▽税務課徴収係長 松田実(病院会計係長)▽民生課国保衛生係長 田島順逸(農林商工係長)▽産業課農林商工係長 柴田喜義(総務課企画係長)
- ▽病院会計係長 下家邦彦(税務課徴収係長)▽仙法志診療所事務主任 安田太郎(支所次長)▽総務課企画係長 前川修士(総務課財政係)▽建設課土木係長 沢谷勉(利尻町碎石事業所)▽民生課

- 社会係 中村謙造(産業課水産係)
- ▽総務課財政係 田尻隆司(新採用)▽民生課国保衛生係 川端一輝(新採用)▽産業課水産係 斉藤順逸(新採用)▽仙法志支所

- 社会係 本波修悦(新採用)▽杏形保育所勤務 堀田ふさえ(新採用)▽利尻町碎石事業所 斉藤俊明(民生課社会係)▽教育委員会勤務 平野実一(新採用)▽病院勤務 古川寿美子(新採用)▽病院勤務 石戸谷英子(新採用)▽水道事業所勤務 山本敏(新採用)
- ▽仙法志保育所勤務 田原七重(新採用)

(総務係)

## 今日から一年生



### ☆ご入学

### おめでとう

今年町内各小学校へ入学した児童は次のとおりです。

◎仙法志小(男八名・女十名)

菅原直美 北村実伸 本間ゆか

- 鳴海加代子 赤坂英彦 竹島美保 寺崎敏之 戸田雅道 阿部里華 川口静子 三益美和 吉田一裕 三益誠 文室こずえ 平野恵 葛森琴美 石田健二 石田博史 宝達浩嗣 北辻智里 星田まゆみ

◎久連小(男二名・女二名)

- 加藤剛 酒井智康 小泉郁代 根上友子

◎新湊小(男四名・女四名)

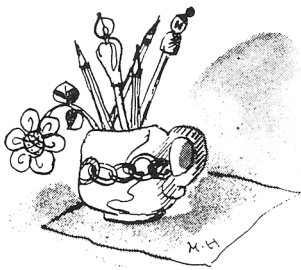
- 川端正昭 鈴枝千明 成田里美 宮田真奈美 輪島隆裕 小島賢一 浜岸美春 八講恵次

◎杏形小(男三十五名・女三十一名)

- 菅原直美 北村実伸 本間ゆか

- り 葛西江利 石上隆弘 岩佐真奈美 井上暢 佃博之 成田明美 水島聡志 木明雅樹 長谷川博 今野淳 木村重弓 長谷川優 大居知美 岡田満美恵 輪島睦也 向平恭典 尾川昌志 金田いずみ 一家新治 杉浦由美 飯田弥生 小杉美智子 渡辺由佳理 田中浩一 大高幸恵 加村浩成 田文博 惣万築志 吉安季美枝 稲沢たまみ 沢谷恵史 能村誠也 小笠原志信 不破利恵 不破麻恵 野村美雪 伊藤雄二 上村一治 大橋郁子 森田奈緒美 遠山和江 佐藤恵利子 戸田恵久子 佐野祥久 小坂谷裕一 小坂谷真奈美 松田靖広 馬場尊 斉藤従道 阿保美鈴 本堂昌明 多々見薫 五島彰 磯野朋明 児玉巽 片山忠幸 池田秀克 小倉雅之 小玉奈緒美 田沢水 張間真由美 中山雪江 北本雅人

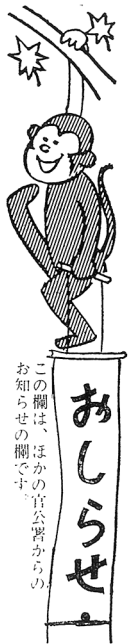
(教育委員会)



## 子どもを交通事故から守ろう



道路に飛びだすのは、もつとも危険  
交通のきまりを実際に教えましょう



この欄は、ほかの官公署からのお知らせの欄です。

郵便局から

〓こんなにかかる

教育費〓

教育資金づくりは 〓みりおん会〓で

文部省の調査によりますと昭和四十四年の父兄が負担した年間の教育費をもとに小、中、高校卒業までの必要経費を計算しますと

- 小学校 一三九、八〇〇円
- 中学校 九三、七八〇円
- 高校 一八四、〇五〇円

となり、高校卒業までに約四二万円もかかります。そのうえ大学進学となりまると、学費、生活費合わせて約一三万円(公私立平均)もかかります。このような多額の経費をまかなっていくためには長期計画による資金づくりが大切

です。

〓みりおん会〓は最も有利な定額貯金で、一五〇万円、一〇〇万円など一〇コースを御用意して着実にあなたのお子さまの教育資金づくりにお手つだいします。くわしくは、郵便局でお気軽にご相談ください。

◇電報利用の二案内

三月一日から電報の料金等が次のように変わりました。

- ◎電報料
  - 基本料 二五字まで一五〇円
  - 累加料 五字までごとに二〇円
- ◎特殊取扱料
  - 至急電報 普通電報料の二倍
  - 普通電報料の二分



自 十二月二十一日 至 三月三十一日

◎健やかにご成育されますよう

出生者氏名	父	続柄	住所
松野 雅樹	圭雄	長男	本町
田島 誠之	順逸	二男	栄浜
福崎 雄珠	俊雄	三男	日出町
中村ありさ	伸二	長女	本町
石塚あゆみ	力雄	三女	泉町
梅岡 純子	力太郎	長女	種富町
大橋 健二	功	二男	泉町
増田 美加	甫	長女	種富町

配達日時指定 三〇円

親 展 三〇円

慶弔用特別紙 三〇円

◎その他の料金

電報託送料 二〇円

◎濁点、半濁点を付した文字の下の一字空けなくともよくありません。翌日配達電報は廃止です。



編集 利尻町役場 総務課企画係

印刷 利礼資材株式会社

山本富士雄 三男 本町

根塚 幸生 二男 緑町

下友友紀子 邦彦 長女 神居

平田 恵子 武 長女 本町

竹口瑠理子 芳一 長女 泉町

北辻みどり 末松 三女 神磯

藤井 秀一 敏幸 長男 神磯

◆末永く幸せを祈ります

四ツ橋 吉枝 杏形字緑町

依田 勝之助 杏形字緑町

長谷川 君枝 杏形字緑町

大腰 周代 杏形字日出町

岩尾 加代子 杏形字日出町

飯田 弘正 杏形字緑町

市村 正則 杏形字緑町

来馬 美穂子 杏形字泉町

藤端 嘉良子 杏形字新湊

佐川 義信 杏形字新湊

入井 信義 杏形字見町

根上 妙昭子 仙法志字久連

伊藤 愛忠子 仙法志字久連

渡辺 愛忠子 仙法志字久連

木村 愛忠子 仙法志字久連

上木 京邦子 仙法志字元村

▲故人のこめいふくを祈ります

秋田谷 千代 杏形字新湊

三浦 正規 緑町

葛西 重治 泉町

角谷 七世 蘭泊

菅原 与一 緑町

矢野 与一 泉町

葛西 与一 泉町

堀井 ヨシエ 富士見町

堀野 ヨシエ 泉町

今野 ナナ 日出町

浅野 サワ 新湊

小坂谷 小三郎 日出町

小柳 菊枝 種富町

長谷川 権蔵 緑町

南 サキ 本町

亀井 美代 新湊

堀川 フト 新湊

黒沢 フト 仙法志字長浜

中村 文吉 本町

竹内 文一 元村

大高 千代太郎 長浜

川合 ヨシ 政治

◎出生届は 十四日以内

◎死亡届は 七日以内

◆町の執務時間の変更

4月1日～9月30日まで町関係機関の執務時間が、次のとおり変わりました。

●平日は、午前8時30分から午後5時まで

●土曜日は、午前8時30分から正午まで

●史跡保存にご協力を

町では失われて行く郷土の歴史を保存するため、古い資料を集めております。昔の写真や古文書、史跡などありましたら教育委員会か総務課に連絡下さい。